

いつも素敵な満面笑顔のエネルギーは、どこから (11/9)



どっさりお土産をいただきちゃった(^o^)



当HPでもしばしば触れている明石洋子さんの講演会(上の写真)が仙台であった。

「仙台なら、阿部さんに会えるから。」と、主催者からの講演依頼を快く引き受けてくれたとかで、厚かましく主催者にお願ひし講演を聴講し、主催者スタッフとの会食にもご一緒させていただいた。

明石さんの著書「自閉症の息子と共に…」のシリーズ3巻を読んで、その長年の子育ての実践記録から、正に「教育実践家」と思い、著書以外に書いたものも紹介したく、HP「雑学BN」に「明石洋子さんコーナー」をご本人のご了解をいただいて設定している。

2年ぶりに会ったが、相変わらずパフアフルでエネルギーで、いつも素敵な満面笑顔の明石さん。

主催者側のあるスタッフの「阿部さんいつも熱っぽく話すが、明石さんは阿部さん以上で、阿部さんが普通に思えた。私たちは普通の足元にも及ばないと、つい思ってしまった。」との眩きも…。

明石さんから来仙の前日に宅配でどっさりお土産が届いた(^o^)

その中身は、「撒ちゃん便り(～理解・支援をお願いするために地域に配布したもの)」の第1号を始め、今まで機関誌、雑誌、専門誌等に投稿・寄稿したもの、また、明石さん親子のことを取り上げたマスコミの記事、等々のコピー。

「スキャンしPDFに変換してHPIに掲載してもいいよ。」との有り難いお土産。

とは云え、自分のHP作成契約容量をオーバーしないかとちょっぴり不安も…。

まあいいか、明石さんの「壁はエネルギーの源」を見習い、先々不安がるよりもその時々知恵を出し、工夫して壁を乗り越えればいかなと思っている。

気になることは片付けないと次の事に移れない不器用な性格故に、何事も片付けの早い自分でも、「こりゃあ～、かなり日数が必要だなあ～」と思うほどの分量。

まあ、大学の卒業論文もTVを見ながら書いたことを自画自賛する「ながら族」の自分だけに、日々少しずつ手がけていこうと思っている。

追伸: 今回、「撒ちゃん便り」が、息子さんが20才の誕生日に、「今日から大人です。撒ちゃんと呼ばないで下さい。」との宣言があり、以後「明石通信」にタイトルが変わったというエピソードを知った。

- [「雑学BN」](#)
- [「雑学・フォトアルバム」](#)